

# 令和3年度 黒のり漁場栄養塩調査表(第3回)

分析日: 令和3年10月20日

漁場名	採水時刻	水温		比重		DIN( $\mu\text{g/L}$ )		PO4-P( $\mu\text{g/L}$ )		
		今回	前回	今回	前回	今回	前回	今回	前回	
桑名	木曾岬	—	—	25.1	—	20.6	—	58	—	11
	伊曾島(新田)	10:30	22.7	24.4	21.4	16.8	307	193	75	37
	城南	13:20	22.7	25.9	24.4	19.9	172	54	75	17
鈴鹿	下箕田	6:30	22.5	24.5	22.9	20.6	18	11	21	11
	浜田	8:00	22.4	—	22.9	—	34	—	21	—
	白子	8:30	22.0	24.6	22.9	19.1	201	78	62	17
津市		7:00	22.1	24.3	22.9	20.6	28	175	16	19
松阪	東黒部	7:00	22.8	26.0	20.6	19.9	152	111	28	20
伊勢湾	大淀	10:00			22.9	21.4	41	37	14	12
	今一色(台場)				22.9	22.2	65	40	22	19
	今一色(八幡)				21.4	22.2	113	34	29	17
鳥羽磯部	桃取町	7:00	22.9	24.8	22.9	23.7	23	49	11	16
	大答志		23.0	25.3	24.4	24.4	37	54	12	16
	答志上手		22.8	24.9	22.9	22.2	28	14	13	9
	菅島(表)	11:00	23.0	24.9	22.9	24.4	37	59	12	15
	菅島(裏)	10:45	23.4	25.4	24.4	24.4	48	52	11	7
	安楽島	—	—	—	—	—	—	—	—	—

※DIN…アンモニア態窒素、亜硝酸態窒素、硝酸態窒素の総量

※PO4-P…リン酸態リン

※白抜きは不明、-は欠測

【ノリの生育条件】	水温	比重	DIN( $\mu\text{g/L}$ )	PO4-P( $\mu\text{g/L}$ )
好適条件	8~13	15~24	100~400	15~50
概況など	白子港の水温と比重は、平年より高めで推移しています。現在、鈴鹿地区を中心に植物プランクトンが高密度で発生しています。潮位は、潮位図に比べて-10 cm ~ + 21 cmで推移しています。			
	※海水サンプルの送付時に採水時間の記入をお願いいたします。			
桑名	栄養塩量は、十分量です。			
鈴鹿	栄養塩量は、下箕田で極端に少なくなっています。浜田で少なくなっています。			
中勢	栄養塩量は、津市で少なくなっています。			
南勢	栄養塩量は、大淀で少なくなっています。今一色(台場)でやや少なくなっています。			
鳥羽	栄養塩量は、少なくなっています。			

☆栄養塩動向調査(PDF版)はインターネット上で見ることもできます。

【パソコンの場合】鈴鹿水産研究室 <http://www.pref.mie.lg.jp/suigi/hp/16172017481.htm>

【携帯電話の場合】 <http://osakana-mie.com/producer/phone.cgi>

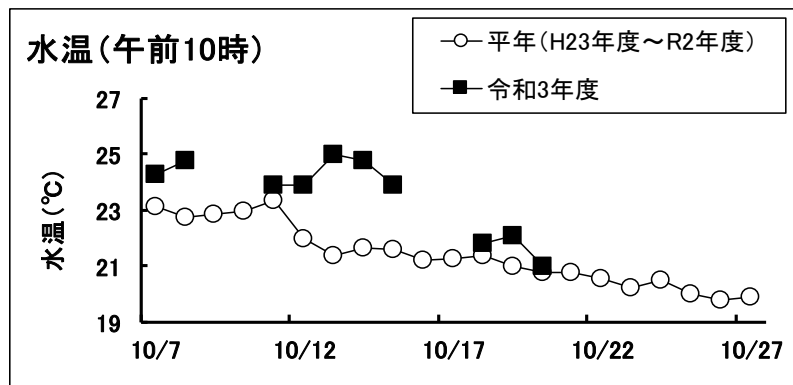
上記アドレスをbookmark登録してご利用頂くか、右側の二次元バーコードをカメラ付携帯電話で読み取り表示されたアドレスにアクセスしてください。

\*機種によっては利用できない場合があります。

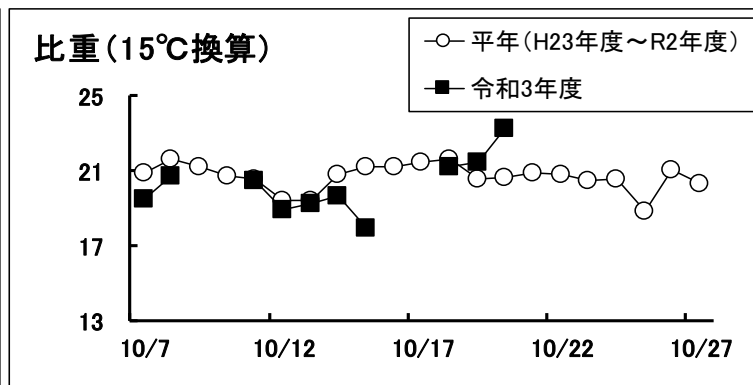


## 令和3年度 黒のり漁場調査(第3回)

### 【白子港の水温】



### 【白子港の比重】



### 【プランクトン】

採水日	漁協名	発生密度(cells/mL)
—	木曾岬	—
10月18日	伊曾島(新田)	440
10月18日	城南	1,350
10月19日	鈴鹿市	下箕田 4,100
10月19日		浜田 4,450
10月19日		白子 1,240
10月19日	津市	810
10月19日	松阪 東黒部	880

採水日	漁協名	発生密度(cells/mL)
10月19日	大淀	1,110
10月19日	今一色(台場)	480
10月19日	今一色(八幡)	240
10月19日	桃取	660
10月19日	大答志	280
10月19日	答志上手	60
10月18日	菅島	表 720
10月18日		裏 660
—	安楽島	—

### 【名古屋港の潮位偏差(速報値)】



潮位偏差: 計算上の予測潮位と実測潮位との差

プラスの時は実際の潮位が予想潮位より高く、マイナスの時は低いことを示す。